



### FURUTECH Ag-16

フォノケーブルシリーズ  
DIN-RCA=¥93,000(1.1m)※DIN端子はL型とストレートあり  
RCA-RCA=¥98,000(1.1m)

●導体：α-導体(純銀コートα-OCC) ●3層シールド構造 ●DINプラグ：非磁性体リン青銅+ダイレクトロジウムメッキ ●RCAプラグ：α-OCC+ロジウムメッキ ●取り扱い：フルテック(株)



### FURUTECH Monaco LP Stabilizer

ディスクスタビライザー ¥29,800(税別)

●材質：非磁性体ステンレスブロック+高性能制振シート ●仕上げ：クロスカーボンファイバー ●サイズ：28.0H±0.5mm×45φ ●質量：210g±5g

■スタビライザー「Monaco」  
効率よい振動吸収力を発揮  
情報と分解能が確実に向上  
併せて、同社のアナログ関連アクセサリを紹介しておこう。スタビライザーの「Monaco」は、ナノ単位の特セラミックパウダーとカーボンパウダーを調合した制振技

術特許出願中)の応用によるシート  
の採用が特徴。非磁性体のステンレス材とカーボンファイバーを組み合わせた本体は、質量で振動を抑えただけでなく、前述の制振シートも相まって、効率よい振動吸収力を発揮する。微細な振動抑制の効果か、ローレベルの情報が高く上げられ、分解能が向上したような印象だ。  
■シェルリード線「La Source 103」  
S/N感アップが最大の魅力  
音場の見通しや力感が向上  
La Source 103は、0.2mm径の純銀メッキα-OCC導体の7本熱りに、ロジウムメッキを施した無垢の焼青銅からの削り出しコンタクトピンを圧着仕上げというシェルリード線だ。  
こちらはS/N感アップが最大の魅力で、音場の見通しが高まる。力感も上がった。

■「フォーケーブル」Ag-16  
純銀コートケーブルに  
ロジウムプラグを搭載  
超低温処理に基づく独自のα-1導体をさまざまな用途のケーブルに展開するフルテック。この度発売されたAg-16フォノケーブルシリーズも、同社のそうした取り組みをいっ

そう強固にするラインアップといえよ。  
Ag-16シリーズは、純銀コートケーブルα-OCC導体に超低温処理のα-Processを施した芯線材の採用がトピック。ケーブル自体は非常に柔らかく仕上げられており、取り回しがしやすいのもうれし

い。また、5PINのDINプラグの3タイプが揃う。長さはいずれも1.1m。ジャケットは鮮やかなブルーのメッシュである。フラットな音場感が魅力的な音場感が魅力

一聴して分かるのは、フラットなエネルギーバランス。偏った帯域がなく、声や楽器のバランスがひじょうに素晴らしい。加えて、音場感がとても立体的である。ステレオイメージがゆったりと広がるように聞こえ、音場の前後の距離感が明瞭に感じられた。

接続部は、機青銅に直接ロジウムメッキを施している点が見逃せない。RCAプラグは、α-OCCにロジウムメッキ処理だ。なお、ラインアップはDINプラグとRCA端子という汎用的なもの他に、クリアランスの狭いキャビネット等で重宝なL型DINタイプ、さらにRCA出力の3タイプが揃う。長さはいずれ

## フルテックのアナログ関連アクセサリ注目モデル 新製品フォノケーブルも登場 レコード再生の魅力がアップ

フルテックはオリジナルの高音質技術や高品位素材を駆使し、レコードファンに向けた各種アクセサリやケーブル類をラインアップする。このほど、同社が誇る高音質素材であるα-1導体(純銀コートα-OCC)に非磁性ロジウムメッキプラグを装着した、新たなフォノケーブル「Ag-16」が発売された。上級の「Silver Arrow II」と「ベリタ」の中間に位置するモデルである。昨年発売された好評を得ている「シェルリード線「La Source 103」」と、その魅力をレポートする。

Text by 小原由夫  
Yoshio Obara Photo by 田代法生



### FURUTECH La Source 103

シェルリード線 ¥13,800(税別)

●導体：0.20ミリの純銀メッキα (Alpha) OCC導体7本撚り ●コンタクトピン：無垢のリン青銅からの精密削り出し+高解像度のロジウムメッキ仕上げ(先端部は4ポイントの接触面を可能にする特殊形状) ●被覆材：特殊オーテックレーンPE ●導体とコンタクトピンの接続は無垢の圧着仕上げ ●サイズ：2.4mmφ(最大)×43mm(長さ)